

放課後児童健全育成事業所  
特別支援学校はまっ子ふれあいスクール  
運営法人 及び 運営主体 各位

## 令和6年度 横浜市放課後児童育成事業人材育成研修のご案内 【年間スケジュール（予定）】

今年度の「横浜市放課後児童育成事業人材育成研修」は、「公益財団法人 よこはまユース」が担うことになりました。よろしくお願いいたします。

さて、今年度開催予定の講座一覧を別添にてお送りいたしますので、ご確認ください。詳細（日程・申込方法等）につきましては、開催日の概ね1か月前までにご案内いたします。

### 【研修申し込み方法】

昨年度に引き続き、WEBシステム（研修管理システム Leaf、以下リーフ）にてお申し込みいただきます。お申し込みには、一人ずつ「ID（個人メールアドレス）」の登録が必要となります。

### ◆昨年度までのID登録のリセットについて◆

令和4年度からリーフでのお申込みとさせていただいておりますが、重複してID登録されている方や退職されている方のIDが残されたままになっているなど、使用されていないIDが多数残ったままとなっております。今年度、登録していただいておりますIDを継続して使用すると、年度途中でシステムに登録可能なIDの上限数に達してしまい、新たに研修受講を希望される方が、登録できなくなる恐れがあるため、昨年度までのIDをリセットすることにいたしました。

そのため、昨年度までにご登録済みの方でも、今年度は新規でIDの取得をしていただく必要があります。ご迷惑をおかけいたしますが、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

### ◆リーフのID登録・申込方法について◆

ID登録方法・ID登録開始日については、研修開催の通知とあわせてご案内いたします。

### 【オンライン研修の開催】

今年度も、講義形式の講座を中心に、いくつかの講座をオンライン（ライブ形式またはオンデマンド形式）で開催予定です。

### 【研修の中止】

研修当日午前6時の時点で、横浜市に「暴風警報」「大雪警報」「特別警報」が発表されている場合は、研修を中止いたします。

### 【送付資料】

- 令和6年度放課後児童育成事業人材育成研修 講座一覧（年間スケジュール）

【お問い合わせ】 公益財団法人 よこはまユース／キッズ運営課  
「横浜市放課後児童育成事業人材育成研修」担当  
電話：045-662-7646（受付時間：月～金、9時～17時）  
メール：houkago@yokohama-youth.jp



令和6年度放課後児童育成事業人材育成研修 講座一覧(年間スケジュール)

講座名	時期(目安)	定員(人)	時間	講師	形式	内容・備考
<b>現場職員向け講座</b>						
<b>1 放課後児童健全育成事業及び子どもの理解</b>						
子どもの人権	6～7月	60	2.0	小学校関係者(教職員、学校カウンセラー等)で、学齢期の児童のいじめに関して知識・経験を有する人材	講義	子どもの権利・人権尊重 子どもが考えている相手の価値観 子どもの人権に配慮した支援員としての役割
子どもの人権【応用編】	11～12月	130～200	2.0	小学校関係者(教職員、学校カウンセラー等)で、学齢期の児童のいじめに関して知識・経験を有する人材	講義・グループワーク	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> いじめや虐待を見つけた時の対応 保護者との関わり 子どもへの声かけ事例共有
児童虐待の防止と対応	9～12月(期間内に2回実施)	各回130～200	2.0 2.0	小学校関係者(児童相談所職員等)で、学齢期の児童の虐待に関して知識・経験を有する人材	講義	児童虐待に関する法の理解 児童虐待を把握した際の対応
子どもの発達理解【基礎編】	6～7月 11～2月	各回130～200	2.0 2.0	学齢期の児童の発達心理に関する専門家	講義	幼児期から思春期までの定型発達とそれに応じた援助 発達段階から見える各年齢ごとの課題 思春期の児童の発達心理 性の問題への対応方法(第二性徴期・成長期の特徴)
子どもの発達理解【応用編】	6～7月 9～10月 1～2月	各回30～60	2.0 2.0 2.0	学齢期の児童の発達心理に関する専門家	講義・グループワーク	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> 思春期を迎える児童への対応方法 各事業での事例を基に受講者同士での事例検討・考え方の共有
性の多様性	11～12月	30～60	2.0	性の多様性に関する知識・支援経験を有する人材(当事者を含む)	講義	性の多様性にかかる基本的な知識 性の多様性を踏まえた児童支援
児童健全育成論	9～10月	60～100	2.0	児童の健全育成に関する知識・経験を有する人材	講義	健全育成の理念・具体的内容 現代の子どもの課題 健全育成上の放課後の意義
運営指針についての理解	11～12月	60～100	2.0	放課後児童クラブ運営指針に関する知識・経験を有する人材	講義	運営指針の趣旨など基本的な理解 子どもの発達段階の理解 育児支援の内容 放課後児童クラブの運営
<b>2 事業所における子どもの育成支援</b>						
子どもへの対応	6～7月 9～10月	各回30～60	2.0 2.0	児童との関わりやコミュニケーション方法について知識・経験を有する人材	講義・グループワーク	叩くことや暴言がなぜよくないのか 怒らない子育て支援
子どもへの対応【応用編】	9～10月(期間内に2回実施) 11～2月(期間内に3回実施)	各回30～60 各回30～60	2.0 2.0 2.0 2.0	児童との関わりやコミュニケーション方法について知識・経験を有する人材	講義・グループワーク	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> 児童への寄り添い方、向き合い方 効果的な声掛け等の工夫 子どもへの対応の現状・課題の事例共有
外国につながる児童の支援	1～2月	30～60	2.0	横浜市教育委員会指導主事で、外国につながる児童の支援について指導できる人材	講義・グループワーク	外国につながる児童との関わり方 課題の事例共有

令和6年度放課後児童育成事業人材育成研修 講座一覧(年間スケジュール)

講座名	時期(目安)	定員(人)	時間	講師	形式	内容・備考
遊びの技術(室外編)【講義】	6~7月	各回 60~ 100	2.0	横浜市教育委員会指導主事で、公園や校庭、体育館における学齢期児童の集団遊びの技術を指導できる人材	講義	子どもの運動発達 比較的広い場所・大人数での遊びの導入方法
	11~12月		2.0			
遊びの技術(室外編)【実技】	11~12月	60~ 100	2.0	室外における学齢期児童の集団遊びの技術を指導できる人材	講義・実技	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> 比較的広い場所・大人数での遊びの導入方法 各事業所での遊び方の共有 具体的な遊びの提案
遊びの技術(室内編)【講義】	9~10月	各回 60~ 100	2.0	横浜市教育委員会指導主事で、室内における学齢期児童の集団遊びの技術を指導できる人材	講義	子どもの運動発達 比較的狭い場所・少人数での遊びの導入方法
	11~12月		2.0			
遊びの技術(室内編)【実技】	11~12月	60~ 100	2.0	室内における学齢期児童の集団遊びの技術を指導できる人材	講義・実技	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> 比較的狭い場所・少人数での遊びの導入方法 各事業所での遊び方の共有 具体的な遊びの提案
プログラムの企画と運営	9~10月	各回30 ~60	2.0	児童が参加するプログラムの企画・運営の知識・経験を有する人材	講義・グループワーク	プログラムの企画・運営方法 児童に対する、プログラム参加の動機付けや関わり方
	11~12月		2.0			
	1~2月		2.0			
表現活動(作品づくり)	1~2月	60~ 100	2.0	学齢期児童の工作・絵描きを通じた表現活動を指導できる人材	講義・実技	身近なもので作れるモノ 工作・絵描き等を通じて表現方法を学ぶ
表現活動 (子どもの社会的スキル)	1~2月	60~ 100	2.0	横浜市教育委員会指導主事で、横浜プログラムについて知識を有する人材	講義・実技	横浜プログラムの理解 横浜プログラムを実践・体感による社会的スキルの理解
3 障害のある子ども・医療的ケア児の育成支援						
障害への理解【基礎編】	9~12月 (期間内に2 回実施)	各回 60~ 100	2.0	障害の種類や対応例に詳しい療育専門機関等の職員	講義	発達障害および自閉症についての理解 具体的な支援方法
			2.0		講義	
障害への理解【応用編】	9~2月 (期間内に3 回実施)	各回 30~60	2.0	障害の種類や対応例に詳しい療育専門機関等の職員	講義・グループワーク	<支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱ優先※> 環境調整が必要な児童についての理解 具体的な支援方法 事業所における対応の事例検討
			2.0		講義・グループワーク	
			2.0		講義・グループワーク	
医療的ケア基礎研修	9~2月	30~60	2.0	医療的ケアに関する知識・経験を有する人材	講義	児童に係る医療的ケアの基礎的知識 医療的ケア児の受入れ・支援

令和6年度放課後児童育成事業人材育成研修 講座一覧(年間スケジュール)

講座名	時期(目安)	定員(人)	時間	講師	形式	内容・備考
4 事業所における安全・安心への対応						
事業所の衛生管理	6～7月	130～200	2.0	学齢期の児童の健康に関する専門家	講義	活動場所における感染症(ノロウイルス・インフルエンザ・新型コロナウイルス等)対策
おやつ (栄養管理、衛生管理)	11～12月	130～200	2.0	おやつに詳しい栄養士または食品衛生管理の専門家	講義	学齢期の子どもの発育とおやつ おやつ調理時の衛生管理で注意する点 市販品を使ったおやつ提供について
アレルギーへの対応	6～7月 9～12月 いずれか	130～200	2.0	みなと赤十字病院 アレルギーセンター医師	講義・ 実技	アレルギー全般についての基礎知識 アレルギー事故を防止するための対応方法 エピペンの使用方法
事故・けがの予防と事後対応	6～7月	130～200	2.0	健康教育や学校安全について知識を有する人材	講義	事業所における事故・けがの予防方法 事故発生時の応急対応等
心肺蘇生法	6～7月 (期間内に3 回実施)	各回 30	2.0	日本赤十字社神奈川県支部の講師	実技	子どもの心肺蘇生法、AEDの使い方等
			2.0		実技	
			2.0		実技	
	9～10月 (期間内に2 回実施)		2.0		実技	
			2.0		実技	
			2.0		実技	
1～2月 (期間内に2 回実施)	2.0	実技				
	2.0	実技				
	6～7月 (期間内に3 回実施)	各回 30	2.0	日本赤十字社神奈川県支部の講師	実技	学齢期児童に多く見られる事故の特徴、 事故防止のポイント、手当の仕方等
			2.0		実技	
			2.0		実技	
			9～10月 (期間内に2 回実施)		2.0	
2.0					実技	
2.0					実技	
1～2月 (期間内に2 回実施)	2.0	実技				
	2.0	実技				
	2.0	実技				
防犯	9～10月	130～200	2.0	警察関係者または防犯に関する研修を実施している団体の職員	講義・ 実技	学校内(主にキッズクラブ)や学校外(主に放課後児童クラブ)での子どもの安全対策 不審者侵入時の対応シミュレーション 防犯訓練の方法や実施内容
防災(風水害対策講話)	6～7月 (期間内に2 回実施)	各回 50～60	2.0 2.0	横浜市民防災センターの講師	講義・ 体験	風水害発生時の基本的対応のシミュレーション・体験 災害時の行動・情報収集等の防災講話
防災(地震対策講話)	10～11月 (期間内に2 回実施)	各回 50～60	2.0 2.0	横浜市民防災センターの講師	講義・ 体験	地震発生時の基本的対応のシミュレーション・体験 災害時の行動・情報収集等の防災講話

令和6年度放課後児童育成事業人材育成研修 講座一覧(年間スケジュール)

講座名	時期(目安)	定員(人)	時間	講師	形式	内容・備考
<b>5 事業所における保護者・学校・地域との連携・協力</b>						
保護者との関わり・連携	11～12月	30～60	2.0	保護者連携が活発な放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの職員等	講義・グループワーク	パートナーシップ構築のため保護者とコミュニケーションをとる際に大切にすることは、心がけること 保護者と連携した児童育成の方法
【児童クラブ対象】 学校との関わり・連携	1～2月	30～60	2.0	放課後児童クラブとの連携が活発な小学校の校長、教諭等	講義・グループワーク	小学校の概要理解 放課後児童クラブと学校が連携する意義 学校とつながりを持ち、相互理解を深める手法
【キッズクラブ・はまっ子対象】 学校との関わり・連携	1～2月	30～60	2.0	学校との連携が活発な放課後キッズクラブのスタッフ・放課後児童クラブの職員等	講義・グループワーク	パートナーシップ構築のため、学校関係者とのコミュニケーションの際に大切にすることは、学校と連携した活動の事例紹介
【キッズクラブ・はまっ子対象】 地域との関わり・連携	1～2月	30～60	2.0	地域連携に詳しい人材	講義・グループワーク	地域とつながる意義
<b>6 事業所の運営</b>						
職員のメンタルヘルス・セルフケア	9～10月	各回 60～ 100	2.0	メンタルヘルスケアの知識・経験を有する人材	講義・ 実技	ストレスの要因・対処方法 感情のコントロール方法 ポジティブシンキング
	1～2月		2.0			
感情のセルフコントロール	9～10月	各回30 ～60	2.0	アンガーマネジメントに関する知識・経験を有する人材	講義・グループ ワーク	職員のアンガーマネジメント 職員の感情のセルフコントロール方法 職場での適切な言葉の伝え方、良好な人間関係の構築
	1～2月		2.0			
事業所の人材育成・マネジメント	11～12月	130～ 200	2.0	職場における人材育成やマネジメントについて知識・経験を有する人材	講義	目標設定の意義 職場の環境づくり 職場のコミュニケーション 離職防止について
<b>現場職員向け講座(オンデマンド形式)</b>						
事業所の衛生管理	5～6月配信	—	1.0	学齢期の児童の健康に関する専門家	オンデマンド 形式	活動場所における感染症(ノロウイルス・インフルエンザ・新型コロナウイルス等)対策
アレルギーへの対応	5～6月配信	—	1.0	みなと赤十字病院 アレルギーセンター医師	オンデマンド 形式	アレルギー全般についての基礎知識 アレルギー事故を防止するための対応方法 エピペンの使用方法
おやつ (栄養管理、衛生管理)	5～6月配信	—	1.0	おやつに詳しい栄養士または食品衛生管理の専門家	オンデマンド 形式	学齢期の子どもの発育とおやつ おやつ調理時の衛生管理で注意する点 市販品を使ったおやつ提供について
<b>運営主体向け講座(オンデマンド形式またはライブ形式)</b>						
現場の人材育成(ハラスメント含む)	11月配信または 実施	—	1.0	職場における人材育成やマネジメントについて知識・経験を有する人材	オンデマンド形 式もしくは ライブ形式	運営主体が行う現場の人材育成について
コンプライアンス研修	9月配信または 実施	—	1.0	民間事業者や保育園、放課後事業所等で職場におけるコンプライアンスの研修実績が豊富にある人材	オンデマンド形 式もしくは ライブ形式	不正が起こるきっかけ・事例 現場にコンプライアンス意識を持ってもらうためにすること
防災	9月配信	—	0.7	横浜市民防災センターの講師または 地域防災や危機管理を担当する市職員等	オンデマンド 形式	運営主体が行う防災対策について

※支援員Ⅰ、補助員Ⅰの方でも受講は可能ですが、支援員Ⅱ・Ⅲ、補助員Ⅱの応募者を優先します。各クラブでの事例紹介やケーススタディーなどグループワーク中心の講義となりますので、ご注意ください。